

七尾湾貧酸素情報

第33号

2020年07月17日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 7月13日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 海底付近では溶存酸素量がやや低めの調査点がありましたが、貧酸素水(溶存酸素量 2.0 mg/L以下の発生は確認されませんでした(表1・図1)。
- 通および志ヶ浦養殖場の水深10 mの水温は22～23 °C台で、溶存酸素量は7mg /L前後で安定して推移しています(図2)。
- 西湾および北湾の三ヶ浦周辺では表層～水深5mに河川水由来の低塩分水の分布が見られました(参考)。
- 昨年同時期には種ヶ島南側で貧酸素水塊の発生が確認されましたが、今年はまだ確認されていません。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【7月13日観測】

調査海域	南湾	西湾							北湾	
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	16m
1m	8.0	7.7	8.2	7.8	8.1	7.9	7.3	7.4	7.3	7.3
5m	6.8	6.8	6.5	6.6	-	-	6.1	6.0	7.0	7.4
海底付近	5.3	6.5	4.5	6.6	5.3	5.9	5.7	4.1	5.8	6.2

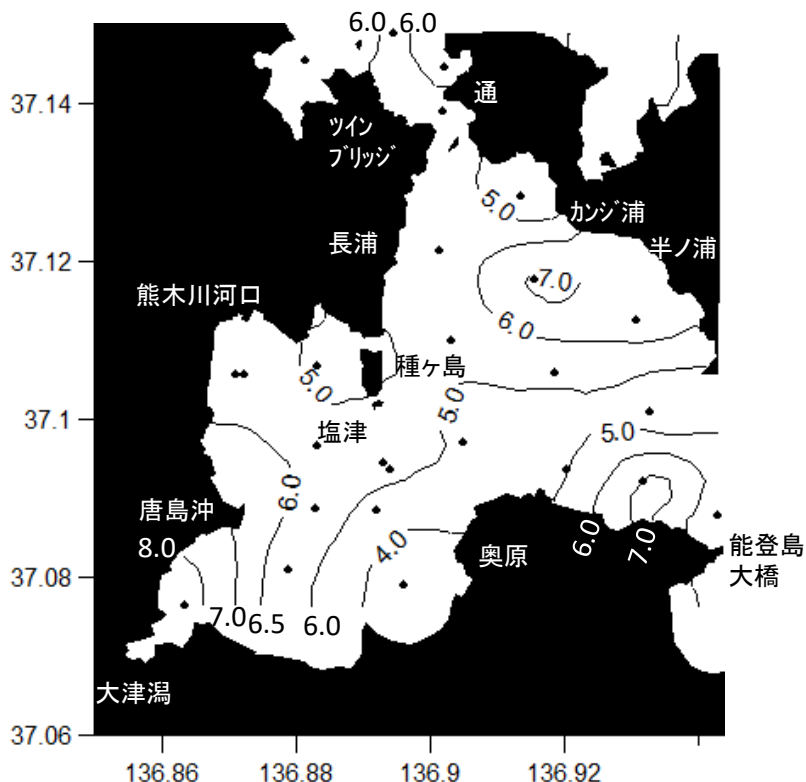


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【7月13日観測】

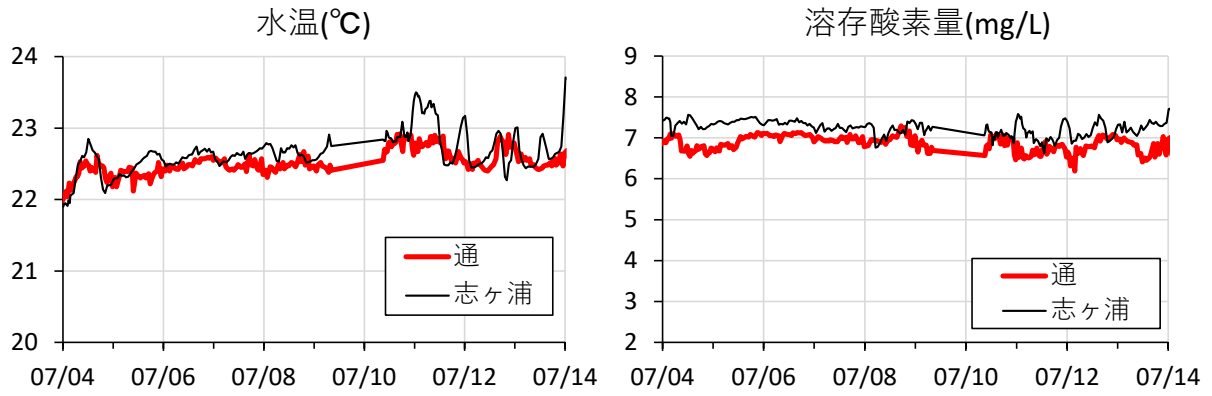


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移（7月4日～7月14日の観測ブイの結果）

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

(塩津、長浦)

(通、小牧、志ヶ浦)

